

今までを振り返って

今まで私が書いた記事を読んでもう一度くださった方々、どうもありがとうございました。私は、小学4年生の時、友達に誘われたのがきっかけで子ども記者になりました。それ以来、少ない数ですが、記事を書いてきました。今思うと、季節や行事に関する記事を書くためのネタを探すのは、大変だったなあと思います。しかし、見つけたネタで記事を書くのは楽しかったです。

子ども記者に入りたての頃、それぞれが書いた記事を出すするために打ち合わせがありました。その頃の私は「打ち合わせ」という言葉を聞いて、「格好いいな!!何やるんだろう?」と思う、わくわくしていました。実際行ってみると、本物の会議に出席しているようで、緊張しました。しかし、回数を重ねるごとに、場の雰囲気にも慣れていき、意見も言えるようになったことが印象に残っています。子ども記者に入っているいろいろな未知の体験が楽しくできました。今までもうありがとうございました。

(岸本 明奈)

卒業

桜が咲き始め、春の訪れを改めて実感します。気温も上がってきて、暖かい日が続いています。私事ですが、3月13日、国府中学校を卒業しました。それにともない、今回を以って子ども記者を引退します。小学校4年生から記事を書かせていただき、とても楽しく取り組みことができました。初めは慣れない作業でしたが、時間をかけて、皆さんに大磯町の素晴らしさを伝えられていると嬉しいです。

今まで記事を書いてきて思ったことは、この町には沢山の行事がある、ということ。それにより、地域の交流が増えよりよい町になってゆく。すごく素敵なことだと思いました。

大磯町には沢山の自然があります。海もあって山もある。これは、当たり前なことではないと思います。すごく幸せなことなんだと思います。

私は今回限りで記事を書くことはありませんが、大磯町に対する気持ちはいつまでも変わりません。どこに行っても、どんな所よりも大磯町が好きです。ここにいることを本当に誇りに思っています。これからも、ふるさとを大切にしたいと思っています。私が一番伝えたいこと、皆さんには、この町を大磯町を愛し続けて欲しい。それが私の気持ちです。

今までも本当にありがとうございました。

(内海 帆奈美)

☎ 政策課 ☎ 内線 207

子ども記者を大募集!!

広報おいそで紹介している「磯っ子レポート」に掲載する記事の作成をいっしょに手伝ってくれる小・中学生を募集しています。

▼対象 小学5年生から中学3年生で、町内在住の児童生徒。

「磯っ子レポート」欄の記事を作成します。取材や体験をとおしてその記録や感想などの記事を作ります。

▼応募方法
指定の応募用紙(ホームページに掲載。または問い合わせを)に記入して提出。

※詳細はお問い合わせください。

▼子ども記者の役割

給食食材の放射性物質濃度検査について

児童の健康を守り、保護者の不安等を軽減するため、町立小学校で提供する給食食材の放射性物質の検査を実施しております。

平成26年4月より、検査方法を次のとおり変更し、また、町立保育園においても、小学校同様の検査を始めましたので、お知らせいたします。

平成26年3月末まで
食材一品目【事前調査】

平成26年4月から
提供した給食1食分全て【事後調査】

☎【小学校】 学校教育課 ☎内線 332
☎【保育園】 子育て支援課 ☎内線 317

Oiso レシピ集 vol.3

ができました!

町内の小・中学生による大磯で収穫される食材を使ったオリジナルレシピを一冊にまとめました。今年度は秋から冬にかけて町内で収穫される食材をテーマに募集し、12レシピが集まりました。選んだ食材は、家の庭やおばあちゃんの畑で穫れたもの、直売所で買ったものなどさまざまな背景があります。「地場産の旬の食材をおいしく食べたい」という気持ちでさまざまな工夫がされています。ぜひ、工夫した点や自慢のポイントにもご注目ください。

Oiso レシピ集は保健センターに置いてあります。また、ホームページでもダウンロードできます。

☎ スポーツ健康課 ☎内線 319